

第4回佐久市文化振興推進企画委員会 次第

日時：令和4年2月 書面開催

1 会議事項

(1) 芸術文化活動事業補助金について

ア 令和3年度芸術文化活動事業補助金 実績報告【資料1-1】【資料1-2】

イ 新型コロナウイルス感染症に係る特例措置の適用について【資料1-3】

ウ 芸術文化活動事業補助金交付要綱の一部改訂について【資料1-4】【資料1-5】

(2) 令和4年度 文化振興事業計画について【資料2】

(3) 佐久アーティストバンク設置に関する基準（案）について【資料3】

次回の日程について

期日：令和4年5月頃（予定）／場所：未定

令和3年度 佐久市芸術文化活動事業補助金 申請 団体一覧

No.	団体名	代表者	団体構成	活動目的	事業名称	開催期間	開催場所	事業目的	見込んでいる効果	参加者見込み	事業費 (見込み)	補助対象経費 (見込み)	収入(見込み) 【自己資金除く】	自己負担額 (見込み)	補助申請額	交付決定額
1 ----- A	瑠璃の会	代表 花里 玲子	5人	地元で演奏活動を志す音楽家の皆さんを支援し、コンサート企画運営により、地域音楽文化発展の一翼を担うため。	ゆめいろコンサート Vol8	令和3年5月23日	交流文化館浅科	佐久平を中心に音楽活動を行い研鑽を積んでいる演奏家達による、クラシックコンサートを行い、来場くださるお客様と共に音楽の喜びを分かち合うことによって、地域の文化振興の一翼を担いたため。	音楽を愛好する心が育ち、より一層地域の音楽文化が育まれる。	出演者・スタッフ	520,000 円	275,000 円	350,000 円	70,000 円	100,000 円	100,000 円
			(内佐久市在住)							22人						
			3人							入場者						
2 ----- A	昭友会	会主 渡辺 昭山	40人	民謡の保存と普及、会員相互の親睦。 唄(日本各地の民謡)、尺八、三味線の普及	第11回 昭友会発表会	令和3年6月12日	佐久平交流センター	伝統芸能である民謡、民舞の保存、普及、育成、会員の技量向上と相互の親睦を図るため、2年に亘度の発表会を開催。優れた演奏家を招いて、会員のスキルアップと地域の皆さんにも鑑賞いただくことを目的としている。	会員の技量向上と、地域の皆さんに優れた演奏者の演奏を鑑賞してもらって、伝統芸能の普及、育成に大きな影響があると考えている。	出演者・スタッフ	568,800 円	288,800 円	468,800 円	468,800 円	100,000 円	100,000 円
			(内佐久市在住)							77人						
			20人							入場者						
3 ----- A	寺尾久子 絵画保存会 紫陽花	代表 寺尾 厳雄	6人	寺尾久子の絵画作品の制作活動や展示等の補助を目的として発足。氏の没後は絵画の保管と保存、作品の展示等を行うべく存続。	寺尾久子洋画展	令和3年5月3日 ～ 令和3年5月5日	市民創錬センター	故寺尾久子が数十年にわたって描き溜めた作品を展示し、油彩を中心とした絵画を皆様に鑑賞していただく。	市出身画家の認知向上 来場閲覧者の絵画への興味の揺り起こし。	出演者・スタッフ	175,164 円	155,164 円	0 円	98,164 円	77,000 円	77,000 円
			(内佐久市在住)							8人						
			5人							入場者						
4 ----- A	長野県 華道教育会	佐久支部長 柏木 シゲ子	64人	日本古来の伝統文化である華道だが、近年減少傾向にある。華道人達が心を込めて生けた作品で生け花の良さを再確認していただき、コロナ禍の中、多くの方々に夢と希望、そして感動を和えたい。	長野県県民芸術祭2021華道展	令和3年9月17日 ～ 令和3年9月20日	佐久県立武道館	日本の伝統文化である華道を県内外の大勢の皆さまに観ていただき、華道の神髄を広めたい。	会期中、会員ホテル、宿泊、観光、お土産等の効果が期待される。	出演者・スタッフ	5,413,500 円	3,325,500 円	5,313,500 円	630,000 円	100,000 円	100,000 円
			(内佐久市在住)							239人						
			35人							入場者						
5 ----- A	ピティナ 佐久浅間 ステーション	代表 原 いづみ	10人	東信地方の音楽文化向上を目指し設立。音楽を学ぶ子供たちの質を向上させ、指導者も勉強しあえる場を共有することでスキルアップを目指す。	飛び出そう、舞台へ！ピティナ・ピアノステップ佐久地区	令和3年6月13日	佐久平交流センター	音楽を生涯に渡り学習する子供から大人の皆様の広域から集まる音楽フェスティバルを開催することで音楽文化の向上を目指していく。	音楽文化の向上や佐久市を他地域の方々にも知ってもらえる。	出演者・スタッフ	405,000 円	280,000 円	150,000 円	155,000 円	100,000 円	100,000 円
			(内佐久市在住)							60人						
			6人							入場者						
6 ----- A	えがお ライフ	代表 柳澤 孝	5人	音楽ライブの企画運営。音楽を通じて地域の世代間交流の場を提供する。	どんどんライブ	令和3年10月24日	交流文化館浅科	地元の音楽関係者の為に音楽発表の場を作る。音楽ライブを通じて地元の世代交流を図る。	音楽を通じた地元の世代間交流、地元の音楽文化活動の盛り上げ、集合開催以外の発表の場の検証。	出演者・スタッフ	121,890 円	76,890 円	45,000 円	38,890 円	38,000 円	38,000 円
			(内佐久市在住)							69人						
			5人							入場者						
7 ----- A	佐久地区 母親 コーラス まつり	実行委員長 山崎 照美	285人	明るい家庭に歌声を！心通い合う地域文化向上に合唱の輪を広げ、きれいなハーモニーを奏でる。	佐久地区母親コーラスまつり	令和3年10月31日	佐久平交流センター	日々の練習成果を発表し、他団体のハーモニーを聴き、資質向上に努める。そして、芸術文化の振興、情操豊かな地域社会づくりに資するコロナ禍音楽の力を発信する。	団員の質向上、一つの目標に向かっての達成感味わい、コーラスの楽しさを知っていただき、音楽文化の振興が図られる。	出演者・スタッフ	126,900 円	118,295 円	0 円	67,900 円	59,000 円	59,000 円
			(内佐久市在住)							135人						
			228人							入場者						
										50人						

合計	7,331,254 円	4,519,649 円	6,327,300 円	1,528,754 円	574,000 円	574,000 円
平均	1,047,322 円	645,664 円	903,900 円	218,393 円	82,000 円	82,000 円

令和3年度佐久市芸術文化活動事業補助金 事業実績 団体一覧

No.	団体名	事業名称	開催場所	開催日時	入場者		事業の効果	事業を開催した結果、入場者数及び考えていた効果等と大きな差がある場合その理由(考えられること)	入場者等の声など	事業費	補助対象経費	収入	自己負担額	確定額
1	瑠璃の会	ゆめいろコンサート Vol8	交流文化館浅科	令和3年5月23日	一般	162人	クラシック音楽に親しみを持ち、楽しんでもらうことができた。日頃の研鑽を披露できた。	特になし	・とても良かった。 ・色々な演奏が聴けてお得なコンサート。 ・感激した。楽しみにしているので、また開催してほしい。	523,000 円	261,560 円	373,000 円	50,000 円	100,000 円
					133人									
					学生									
					27人									
					子ども									
2	昭友会	第11回 昭友会発表会	佐久平交流センター	令和3年6月12日	2人									
					一般									
					学生									
					子ども									
3	寺尾久子 絵画保存会 紫陽花	寺尾久子洋画展	市民創錬センター	令和3年5月3日 ～ 令和3年5月5日	一般	250人	来場者に絵画を通じて、芸術を楽しんでもらえた。信濃毎日新聞に掲載され、画家本人をご存じない方にも多くご来場いただけた。	目標来場者数に届かなかった。事前に送付したDMの戻りが5割(50名)、だったが、コロナの影響もあり、誘い合わせでの来場につながらなかった。信毎掲載に効果が大きかったが、それ以外の不特定多数への訴求でいるプロモーションが弱かった。	単純に絵画を楽しんでくださった方が多く、作品へのお褒めの言葉を多数いただけた。規模もご満足いただけ、市主催なのかというお声もあった。	159,781 円	137,123 円	0 円	91,781 円	68,000 円
					200人									
					学生									
					—									
					子ども									
					50人									
					一般									
4	長野県 華道教育会	長野県県民芸術祭2021 華道展	佐久県立武道館	令和3年9月17日 ～ 令和3年9月20日	学生									
					子ども									
5	ピティナ 佐久浅間 ステーション	飛び出そう、 舞台へ！ピティナ・ピアノ ステップ佐久地区	佐久平交流センター	令和3年6月13日	一般	500人	佐久地区以外の子どもたちの演奏も聞くことができ、地域の音楽文化向上のきっかけを作ることができた。	特になし	素晴らしいホールとピアノで発表の機会を得られて良い勉強になった。	378,800 円	254,100 円	189,000 円	89,800 円	100,000 円
					300人									
					学生									
					50人									
					子ども									
					150人									
6	えがお ライフ	どんどんライブ	交流文化館浅科	令和3年10月24日	一般	531人 (R4.1.17現在のYouTube配信動画の再生数も加算)	音楽を通じた地元の世代間交流、まるごとキャンパスで音響、撮影、照明等の経験提供、配信による発表の確立	感染症配慮により、学生バンド2組の出演辞退による人員減少。配信用の動画作成の難易度が高かった。	特になし	127,408 円	56,060 円	45,000 円	54,408 円	28,000 円
					20人									
					学生									
					4人									
					子ども									
					—									
7	佐久地区 母親 コーラス まつり	佐久地区母親コーラスまつり	佐久平交流センター	令和3年10月31日	一般	1105人 (R4.1.17現在のYouTube配信動画の再生数も加算)	コロナ禍にあり、歌うことの楽しさ、ハーモニーを改めて実感しました。来場者お一人お一人が生きてとされ、健康活動としても効果大だった。	特になし	特になし	136,400 円	116,305 円	0 円	78,400 円	58,000 円
					180人									
					学生									
					0人									
					子ども									
					0人									

合計	2,548人
----	--------

	事業費	補助対象経費	収入	自己負担額	合計
合計	1,325,389 円	825,148 円	607,000 円	364,389 円	354,000 円
平均	265,078 円	165,030 円	121,400 円	72,878 円	70,800 円

①芸術文化活動事業補助金交付要綱（申請期間：5年間）

H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8

②令和2年5月開催委員会での検討事項（申請期間：1年延長）

H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8

③令和4年2月開催委員会検討事項（申請期間：2年延長）

H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8

今回の検討内容

令和2年度、及び令和3年度は新型コロナウイルス感染症により、計画していた事業の実施開催が困難な期間と推測されます。

この期間において、補助金を使用して事業を実施した団体を除いて、令和3年度に最初の申請から3年～6年目を迎える団体に対して補助金の交付期間を更に1年間延長し、最長7年間（のべ5回まで）延長する。

芸術文化活動事業補助金 他市町村補助金参考

No.	名称	届出先	交付対象(団体)	交付対象(事業)	助成額	補助対象経費	補助対象経費となる広報費(例)
1	長野県 文化芸術活動 推進支援事業	県民文化部 文化政策課	・県内に本部・主たる 拠点が存在する文化 芸術団体、NPO法人、 中間支援団体、福祉 団体等のグループ	長野県の文化芸術の持続的な発展に資する可能性 があり、チャレンジ精神や創意工夫の見られる活動 で、自らの問題意識に基づいて社会における課題を 設定し、様々な人や組織と連携・協働を行いながら 課題の解決に取り組むもの。	対象経費の1/2以内 (上限50万円)	・制作費(脚本、作曲等) ・報償費(企画・調査料、出演料等) ・委託費(業務委託費) ・旅 費(交通費、宿泊費) ・会場費(会場使用・設営・撤去費) ・通信・運搬費(郵送、通信費用) ・著作権料 ・消耗品費 ・ 広告・印刷費(ウェブサイト製作費、 印刷製本費)	・通信・運搬費(郵送、通信費用) ・広告(ウェブサイト製作費)
2	長野市 芸術文化振興 基金助成金	文化スポーツ振興部 文化審芸術課	・団体構成員が5人 以上で、その過半数が市 内に居住・通勤・通学 する団体	・市内で行う芸術文化活動	対象経費の1/2以内 (上限10万円)	事業実施に要する必要経費 ※ただし団体の経常的な活動の要す る経費、構成員に対する人件費・謝 礼、飲食費、事務所等の維持費、印刷 製本費を除く	・無料配布物(ポスター・チラシ・入場券 等)は補助対象経費 ・新聞掲載・DM発送費・看板製作費等 は補助対象
3	上田市 文化支援事業	政策企画部 交流文化スポーツ課	・市内に拠点があり、 営利団体ではなく、民 間の団体であり、公益 法人や市民による実 行委員会等	・プロのアーティスト等を招いて開催する鑑賞事業で あること(自団体の発表は対象外) ・市全域の市民を対象として、広報活動を積極的 に行う事業	{〔総事業費〕－〔補 助対象外経費〕－〔チ ケット収入〕}の1/2 (上限記載なし)	事業実施に要する必要経費 ※ただし食糧費、交際費、事務局経 費、団体構成員に対する謝礼、人件 費を除く	・HP制作料 ・TVCM、FM放送に掛かる費用 ・DMの郵送料、切手費用 ・印刷製本に掛かる費用
4	堺市 文化芸術活動 応援補助金 (スタートアップ支 援)	文化観光局 文化部 文化課	・申請者の住所・所在 地問わず、堺市内で 事業を行う団体	地域における小規模な文化芸術活動	補助対象経費の1/2 以内(上限10万円)	・施設使用料 ・ 広告宣伝費 ・印刷費 ・消耗品費 ・出演料 ・交通費 ・機材費 ・新型コロナウイルス感染症の拡大予 防対策費 等	・事業の広告宣伝費 ・告知チラシ・ポスターの印刷費
5	旭川市 社会教育・文化芸 術事業補助金	社会教育部 文化振興課	・市内に住所があり、 市内に活動拠点があ ること ・団体構成員の過半数 が市民であること	・社会教育活動の充実と地域の教育力の向上や、 文化芸術活動の振興と発展を主な目的とすること。 ・市内で開催し、団体が自ら企画し主催すること。 ・文化芸術事業においては、事業主催者以外の市 民に鑑賞、体験その他の参加機会を設けるなど、事 業の成果が市内に広く波及することが期待できるこ と。	・1～4団体で構成す る団体(5万円) ・5団体以上で構成す る団体(10万円) ・40団体以上で構成 する団体(30万) (補助対象経費の 1/2以内)	・報酬・出演費 ・旅費 ・通信運搬・輸送費 ・手数料 ・使用・賃借料 ・ 広告・宣伝費 ・製本費 ・舞台・設営費用 ・原材料費	・新聞・雑誌等への広告掲載料 ・街頭放送料 ・看板・ポスター・チラシ・チケット等製作 費 ・プログラム・図録・資料等(無料配布す る場合に限る)の製作費 等

No.	名称	届出先	交付対象(団体)	交付対象(事業)	助成額	補助対象経費	補助対象経費となる広報費(例)
6	鹿児島市 文化芸術活動 活性化補助金	市民局 市民文化部 文化振興課	市内に主たる事務所 又は活動拠点を有す る文化芸術団体等	・参加や鑑賞の機会を市民に広く提供するなど、担 い手育成や文化芸術の裾野の拡大に寄与する事業 ・歴史、自然など、本市の地域資源に着目し、本市 の魅力の向上に資する事業 ・異分野の文化芸術の協働や多様な主体の連携等 により、新たな文化の創造を図る事業 ・文化芸術を生かして地域や社会の課題解決に向 けて取り組む事業 ・これまでの事業を発展的に向上、拡充する事業	いずれか少ない方 (1)補助額(補助限度 額20万円)＝補助対 象経費×補助率(2分 の1) (2)補助額(補助限度 額20万円)＝補助対 象経費－収入額	・賃金、人件費 ・報償費 ・旅費 ・ 需用費 ・役務費 ・委託料 ・使用料、賃借費 ・原材料費 ・ その他の経費	・印刷製本については、需用費として補 助対象経費 ・広報費は「その他の経費」として補助対 象経費
7	さいたま市 文化芸術都市 創造補助金	スポーツ文化局 文化部 文化振興課	市内に活動拠点を有 し、主として市内在住 者の者で構成されて いること	○文化芸術活動ステップアップ事業 ・特定の分野を超えて、分野横断的に取り組む文化 芸術事業 ・広く参加者を募る工夫を行うなど、特定の分野の裾 野拡大又は伝統文化の継承に貢献する文化芸術事 業 ○周年的・記念的文化芸術事業 ・5年単位の間隔を持って行われ、内容・規模が通例 をしのぐ記念的な文化芸術事業 等 ○文化芸術を生かした地域活性化事業 ・文化芸術を生かして地域のにぎわいを創出する事 業で、複数の会場で実施するもの。	対象経費の1/2以内 (上限18万円)	・出演音楽文芸費 ・会場舞台設営費 ・ 謝金宣伝費 ・ 需用費 ・委託料 ・機材借料	・印刷費(プログラム、図録、チラシ・ポス ター、入場券等) ・宣伝費(新聞、雑誌、駅貼紙ポスター、 立看板費、広告デザイン料、入場券等 販売手数料)
8	多文化都市八戸推 進事業補助金 (文化芸術活動に対 する支援)	八戸市 まちづくり 文化スポーツ部 文化創造推進課 文化創造グループ	・市内に住所を有する 個人または市内に本 拠を有する団体 ・事業を完遂できると 認められる方 ・直近3か年分の市県 民税、固定資産税、国 民健康保険税及び軽 自動車税を滞納してい ない方	市内で展開される先駆的・実験的な内容で創造性 にあふれた文化芸術活動で、市民が広く参加や鑑賞 が可能なもの	補助対象経費または 100,000円のいづれ か低い額	・外部アーティスト等の出演料 ・消耗品購入費、 ・通信運搬費 ・ 印刷製本費 ・機材等賃借料 ・保険料 ・ 広告料など事務費 ・著作権使用料 ・会場使用料	・印刷製本費 ・広告料等の事務費
9	宮崎市 地域文化活動補助 金	地域振興部 文化・市民活動課	・市内に活動の拠点を 有していること(代表 者の居住地もしくは団 体事務所が市内住所 であること) ・継続的に文化活動 を行っており、今後も継 続的に文化芸術活動 を行うものであること	・広く市民を対象とした公演・展覧会事業 ・他地域や他国との相互理解を深めることを目的と した文化交流事業 ・市内の文化財保護事業 ・上記以外で文化振興に寄与すると認められる事業 ・上記に該当する10年以上の継続事業で、10年単位 の周年事業(記念事業)	補助対象経費の1/2 以内(上限15万円、 ただし記念事業につ いては上限20万円)	・報酬費 ・旅費 ・ 印刷費 ・通信運搬費 ・ 広告費 ・手数料 ・使用料 ・原材料費 ・備品費	印刷製本費: ・プログラム、パンフレット印刷費 ・ポスター、チラシ、入場券印刷費 ・台本、楽譜、復元記録等資料複写費 ・調査報告書等印刷・製本費 等 広告費: ・広告宣伝費(新聞、雑誌、テレビ、ラジ オ、 インターネット広告等) ・看板製作費 等

1 広報費として補助対象経費に含める支出内容

項目	細目	内訳	特記事項
広報・印刷費	印刷関係	・ポスター、チラシ、 プログラム、図録、 資料、DM等の印刷費	・事業終了後、印刷物を各種1部提出 ・有料で販売する場合は補助対象外
	デザイン関係	・Webサイト制作費 ・印刷物デザイン料 ・看板デザイン費	—
	掲載関係	・新聞、雑誌等の掲載料 ・テレビ、ラジオ、 インターネット広告料	・事業終了後、掲載内容を確認できるものを提出
	手数料関係	・DM、チラシ等発送費 ・入場券等の販売手数料 ・その他事業開催に直接必要な郵便、通信費	—

2 各年度の交付実績と広報費について

令和元年度

申請件数：15件 補助増加見込の件数2件 計11,000円

令和3年度

申請件数：7件 補助増加見込の件数2件 計11,000円

3 まとめ

・各年度において申請団体の1/3程が補助限度額の100,000円を下回って申請しているが、広報費等の影響が見込まれる件数は各年2件のみ。

・各事業において費用をかけて事業の広報を行っているが、現状の交付要綱では広報に係る経費を補助対象としていない。

・市の交付要件として、「多くの市民が鑑賞できる事業」としており、審査においても「市内全体への広報の有無」や「市民の参加人数の見込み」を確認しており、今後も申請を受けた事業については「広報」を一つの審査項目としていく。

・他市町村で行われている同様規模の補助金においても、広報に掛かる費用を補助対象経費としており、事業を実施するにあたって必要となる広報費用を補助対象とすることで、補助金を利用する団体の活動を支援し、さらに補助対象事業が宣伝されることで「文化振興基金活用」が活用されていることについても広まる効果が見込める。

佐久市文化振興基金活用 文化振興事業 開催実績・計画

ジャンル			2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)
音楽	国内	ポピュラー			●コンサート＆ドラマ 入場者数 204人 ●オーケストラで聴く ジブリ音楽 入場者数 764人	●ともしび音楽企画 入場者数 227人			●Les Frères2019コンサート ⇒ 会場被災のため中止	●Les Frères2020コンサート ⇒ 新型コロナウイルス感染 拡大のため中止	●Les Frères2021コンサート ⇒ 新型コロナウイルス感染 拡大のため中止	
		クラシック				●読響コンサート 入場者数 723人		●OMFスクリーンコンサート 入場者数 150人	●佐久平交流センター ピアノ更新記念コンサート 6.20開催 431人			●オーケストラ・コンサート 【予算議決後 調整】
		ポップス	●南こうせつ with ウー・ファン 入場者数 760人									
	海外	ポピュラー					●ザ・グレン・ミラー オーケストラ 入場者数 742人					
		クラシック		●ウィーン・クライスラー ・アンサンブル 入場者数 427人	●イ・ムジチ合奏団 入場者数 746人			●ウィーン・サロン・ オーケストラ 入場者数 507人 ●エストニア国立男声合唱団 入場者数 568人				
	演劇				●劇団四季 ファミリーミュージカル 入場者数 769人	●劇団四季 ファミリーミュージカル 入場者数 749人 ●劇団四季 小学6年芸術鑑賞会 入場者数 920人 ●劇団四季 小・中学生芸術鑑賞会 入場者数 2,041人	●劇団四季 ファミリーミュージカル 入場者数 754人 ●劇団四季 小学6年芸術鑑賞会 入場者数 920人 ●風間杜夫ひとり芝居 入場者数 381人	●劇団四季 ファミリーミュージカル 入場者数 737人 ●劇団四季 小学6年芸術鑑賞会 入場者数 892人	●劇団四季 ファミリーミュージカル 入場者数 755人 ●劇団四季 小学6年芸術鑑賞会 入場者数 975人	●劇団四季 ファミリーミュージカル 2020.3.21開催予定 ⇒ 会場被災のため中止 ●劇団四季 小学6年芸術鑑賞会 ⇒ 会場被災のため中止	●劇団四季 ファミリーミュージカル 2021.3開催予定 ⇒ 新型コロナウイルス感染 拡大のため中止 ●劇団四季 中学1年生・小学6年芸術鑑賞 会 ⇒ 新型コロナウイルス感染 拡大のため中止	●劇団四季 ファミリーミュージカル 【2022.3.17 開催予定】 ●ミュージカル北斎マンガ 中学1・2年生・小学6年芸術 鑑賞会 ⇒2021.10. 9～10 ●音楽座ミュージカル 【2022.3.6 開催予定】
伝統芸能				●柳家さん喬＆喬太郎 落語親子会 入場者数 541人	●NHK公開番組 「民謡魂 ふるさとの唄」 入場者数 523人	●年忘れ落語会 春風亭小朝独演会 入場者数 427人	●柳家小三治・三三 落語親子会 入場者数 737人		●松竹大歌舞伎 9.19開催 760人			●DRUM TAO（ドラムタオ） 【予算議決後 調整】
ダンス・バレエ							●牧阿佐美バレエ団公演 入場者数 810人 (ワークショップ含む)			●バレエコンサート 2020.7.18開催予定 ⇒ 会場被災のため令和3年 度以降に延期	●バレエ・エスポワールコン サート ⇒ 新型コロナウイルス感染 拡大のため中止	
その他			●NHK公開番組「オンパト+」 入場者数 858人 ●米村でんじろう サイエンスショー 入場者数 766人								●「NHKのど自慢」 ⇒ 新型コロナウイルス感染 拡大のため中止	
鑑賞型企画事業			●信州バリ祭2013 入場者数 614人 ●大きな輪となれ ジョイントコンサート 入場者数 522人	●大きな輪となれ ジョイントコンサート 入場者数 800人	●大きな輪となれ ジョイントコンサート 入場者数 800人	●キッズ・サーキット2016 入場者数 4,879人 (延) ●大きな輪となれ ジョイントコンサート 入場者数 800人	●キッズ・サーキット2017 入場者数 5,612人 (延) ●大きな輪となれ ジョイントコンサート 入場者数 781人	●キッズ・サーキット2018 入場者数 5,310人 (延)	●キッズ・サーキット2019 8.2～4開催 4,950人	●キッズ・サーキット2020 ⇒ 新型コロナウイルス感染 拡大のため中止	●キッズ・サーキット2021 ⇒ 新型コロナウイルス感染 拡大のため中止	●キッズ・サーキット2022 【予算議決後 調整】
体験参加型			●アウトリーチ (心が豊かになる音楽への招 待) 入場者数 591人	●アウトリーチ (心が豊かになる音楽への招 待) 入場者数 726人 ●PAS(ワークショップ・講演会等) 入場者数 534人	●アウトリーチ (心が豊かになる音楽への招 待) 入場者数 669人 ●PAS(ワークショップ・講演会等) 入場者数 651人	●アウトリーチ (心が豊かになる音楽への招 待) 入場者数 901人 ●PAS(ワークショップ・講演会等) 入場者数 618人	●アウトリーチ (心が豊かになる音楽への招 待) 入場者数 2,313人 ●PAS(ワークショップ・講演会等) 入場者数 763人	●アウトリーチ (心が豊かになるアーツへの招 待) 入場者数 2,297人 ●PAS(ワークショップ・講演会等) 入場者数 923人	●アウトリーチ (心が豊かになるアーツへの招 待) 入場者数 2,336人 ●PAS(ワークショップ・講演会等) 入場者数 638人	●アウトリーチ (心が豊かになるアーツへの招 待) 入場者数 1,340人 ●PAS(ワークショップ・講演会等) 入場者数 276人	●アウトリーチ (心が豊かになるアーツへの招 待) 【随時開催予定】 ●PAS(ワークショップ・講演会等) 【随時開催予定】	●アウトリーチ (心が豊かになるアーツへの招 待) ●PAS(ワークショップ・講演会等) 【予算議決後 調整】
支援型				芸術文化活動事業補助金 12件	芸術文化活動事業補助金 12件	芸術文化活動事業補助金 8件	芸術文化活動事業補助金 12件	芸術文化活動事業補助金 17件	芸術文化活動事業補助金 プランA：14件（1件事業中 止） プランB：1件（不採択）	●芸術文化活動事業補助金 プランA：0件 プランB：2件（1件不採択） ●文化ホール使用料助成 32件（1件事業中止）	●芸術文化活動事業補助金 プランA：7件 （うちコロナにより2件中 止） プランB：0件	●芸術文化活動事業補助金

【資料 3】

佐久アーティストバンク設置に関する基準（案）

（目的）

第1条 佐久市内で積極的に芸術文化活動を行う芸術家の情報を収集し、市民に広く知らせることにより、市民が芸術文化に触れる機会を拡充するとともに、芸術家の活躍の場を広げることを目的とする。

（名称）

第2条 設置する登録制度の名称は、佐久アーティストバンク（以下、「アーティストバンク」という。）とする。

（事業）

第3条 アーティストバンクの事業は、次のとおりとする。

- （1）アーティストバンクへの登録管理に関すること。
- （2）アーティストバンクに関する情報提供に関すること。

（事業の委託）

第4条 アーティストバンクの事業は、佐久市コスモホール条例（平成17年4月1日条例第215号）第3条の指定管理者（以下、事業委託者とする。）に委託することができる。

（登録の要件）

第5条 アーティストバンクに登録することのできるものは、次の各号のいずれにも該当するものとする。

- （1）佐久市在住者又は市内を活動の拠点としている個人又は団体。
- （2）佐久市民の依頼に応じ、公演等の実施が可能であること。
- （3）出演料等について相手の条件に応じて交渉できること。
- （4）アーティストバンクの事業の目的を理解し、協力できること。

2 登録希望者が、次の各号のいずれかに該当するときは、アーティストバンクへ登録することができない。

- （1）申請内容に偽りがある場合。
- （2）活動の目的が政治活動、宗教活動である場合。
- （3）活動の内容が公序良俗に反したり、青少年の健全な育成を阻害したりする場合。
- （4）その他、登録することが不適格と認められる場合。

（登録方法）

第6条 アーティストバンクに登録を希望するアーティストは、佐久アーティストバンク登録申込書（第1号様式。以下申込書という。）を、事業委託者に提出しなければならない。なお、登録にかかる費用は無料とする。

【資料 3】

（登録情報の公開）

第7条 佐久アーティストバンク登録申込書に記載された内容は、「佐久市コスモホール」のホームページに掲載するものとする。

（登録情報の変更）

第8条 登録者は、当該登録情報に変更が生じたときは速やかに事業委託者に届出るものとする。

（登録の抹消）

第9条 事業委託者は、登録者が次の各号のいずれかに該当すると認められるときは、登録を取り消すことができる。

- （1）登録者から登録を取消す旨の申出があったとき。
- （2）第5条第2項の各号に該当したとき。

（情報提供）

第10条 事業委託者は、必要に応じて市民の要望するイベント及び公演を実施する市民、もしくは市民の要望に応じてイベント及び公演を実施する主催者に対して、登録情報の提供を行うことができる。なお、情報提供後の出演に関わる全ての事項（出演内容、報酬、出演後のトラブル等）については、事業主催者と登録者間で決定することとし、事業委託者はこれに関与しない。

（アーティストバンクの終了）

第11条 教育委員会は、登録者の承諾なくアーティストバンクを終了することができる。

（個人情報の取扱いについて）

第12条 教育委員会及び事業委託者は、アーティストバンクを通じて知り得た個人情報については、この基準に定める目的以外に利用しない。

（補則）

第13条 この基準に定めるもののほか、アーティストバンクに必要な事項は別に定める。

附則

この基準は、令和4年●月●●日から運用を始める。